

## VI 具体的な事例

文献1) P39 より一部改変

○月○日 訪問にて本人と面接	出典：『こう書けばわかる！保健師記録』
①訪問したところ、庭先に止めてある軽トラックより出てくる。ちょうどいま、②職業安定所に求人情報を聞きに行き行って登ったところとのことで、③手には求人情報誌を持っている。	
④適正検査の結果では、1科目（理数学的領域）だけが良く、あとは駄目だった。自分でも	
⑤問題を解いていてもわからないので最後はあきらめて出てきた感じ。しかし⑥このまま親に迷惑をかけたくないので何とか仕事につきたいと思う。⑦しかしこのまま親に迷惑をかけたくないので、自分一人で悩んでいる。⑧父親に対し自分の思い（働きたいと思っている、迷惑をかけたくないので）を素直に話してみる。そのうえで自分にできそうな仕事があればチャレンジしても良いのでは。	
	署名：○○

直接観察したことは？

本人から聞いたことは？

保健師の意見はどの部分？

### わかりやすく書きかえた記録

○月○日 家庭訪問	15:00~15:30	本人と庭先で面接	出典：『こう書けばわかる！保健師記録』
目的 職探しの進捗状況把握のため訪問			
<本人の様子>			
訪問したとき、庭先に止めてある軽トラックより出てきた。手には求人情報誌を持っている。			
<本人より聴取>			
・適正検査の結果：理数学的な領域1科目だけが良くあとはだめだった。			
・問題を解いてもわからないので最後はあきらめて出てきた感じ			
・このまま親に迷惑はかけたくない、何とか仕事に就きたい。しかし自分の思いは父親と話し合ったことがないので自分一人で悩んでいる。			
<保健師のアセスメント>			
・本人なりに求職のための行動を起こしている。			
・父親への気遣いなど家族のことを考え、自立しようとしている。			
<保健師の支援内容>			
・以下のことを助言する			
①父親に対し、働きたいと思っていること、迷惑をかけたくないと考えていることを素直にはなしてみること。			
②自分のできそうな仕事があればチャレンジしてもよいのではないか。			
<本人の反応>			
黙って、聞いていた。			
<今後の計画>			
●2週間後に連携し、職探しの状況を把握する。			
●父親と話ができたか、思いは話せたか確認する。			
			署名：○○